

開発環境構築・運用要件書  
(簡易版)

目次

1. 利用背景.....	3
2. ユーザー管理に対する要件.....	3
3. ファイル共有に対する要件.....	3
4. ファイル送信に対する要件.....	3
5. データベースに対する要件.....	4
6. Webサーバーに対する要件.....	4
7. Javaアプリケーションサーバーに対する要件.....	4
8. バックアップに対する要件.....	4

## 1. 利用背景

- 3つのチーム（複数プロジェクト）で共同利用する社内開発環境用サーバー
- 利用するユーザーは10名（別途記載）
- 複数プロジェクトに属するユーザーも存在する
- 利用するプログラミング言語は「PHP（7系）」「Java（8系）」とする
- 利用するDBMSは「MySQL（5系）」とする

## 2. ユーザー管理に対する要件

- rootユーザーは管理者のみログインできる（suも禁止）
- アカウントはユーザー毎に作成する
- チームリーダーはsudoコマンドを利用できる
- グループはプロジェクト毎に作成する
- 属しているプロジェクト以外のディレクトリにはアクセス禁止
- アカウント管理を効率化できるようシェルスクリプトを作成する（例：アカウント確認・設定）

可能であれば下記の対応も行う（オプション）

- 公開鍵暗号方式による認証
- 初回ログイン時にパスワード変更を強制
- アカウント新規作成・更新時に対象者にメールによる通知を行えるように

## 3. ファイル共有に対する要件

- プロジェクトメンバー間でデータを共有できる
- フォルダ毎に権限を設定できる（管理者、チームリーダーのみ）
- 属しているプロジェクト以外のフォルダにはアクセス禁止
- 社内ネットワーク外からのアクセス禁止
- 権限管理を効率化できるようシェルスクリプトを作成する（例：権限確認・設定）

可能であれば下記の対応も行う（オプション）

- アカウント新規作成・更新時に対象者にメールによる通知を行えるように

## 4. ファイル送信に対する要件

- FTPサーバーを用いることとする
- 属しているプロジェクト以外のディレクトリにはアクセス禁止

可能であれば下記の対応も行う（オプション）

- SSHサーバーを用いるようにする（+FTPサーバーは廃止）
- 併せて公開鍵暗号方式による認証とする

## 5. データベースに対する要件

- rootユーザーは管理者のみログインできる
- アカウントはプロジェクト毎に作成する
- 動作確認用のDB、テーブルは事前に作成する
- phpMyAdminも利用できるように
- アカウント管理を効率化できるようシェルスクリプトを作成する（例：アカウント確認・設定）

可能であれば下記の対応も行う（オプション）

- アカウント新規作成・更新時に対象者にメールによる通知を行えるように

## 6. Webサーバーに対する要件

- 全プロジェクトのドキュメントルートは「/var/www/html/」とする
- 全プロジェクトでポート番号は「80番」とする
- 全プロジェクトで「/index.html」「/index.php」を省略してアクセスできる
- プロジェクト毎にアクセス/エラーログの出力先を設定する

## 7. Javaアプリケーションサーバーに対する要件

- 全プロジェクトのドキュメントルートは「/usr/local/tomcat/webapps/」とする
- 全プロジェクトでポート番号は「8080番」とする
- 全プロジェクトで「/index.html」「/index.jsp」を省略してアクセスできる
- プロジェクト毎にアクセス/エラーログの出力先を設定する

## 8. バックアップに対する要件

- 「毎日3時」にプロジェクト毎に「ソースコード」「DB」をまとめてバックアップする
- バックアップした内容は「.tar.gz形式」で圧縮する
- バックアップ先は「各プロジェクトのドキュメントルート直下」とする

可能であれば下記の対応も行う（オプション）

- 5世代まで管理できるようにする
- 別サーバー（リモート）にもバックアップさせる
- ネットワークドライブ上のファイルが一定サイズを超えたら圧縮